

尼崎市教育委員会 10月定例会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和元年10月28日 午後1時12分～午後2時17分

2 出席委員及び欠席委員

出席委員	教育長職務代理者	濱田英世
	委員	仲島正教
	委員	磯田雅司
	委員	徳山育弘
欠席委員等	教育長	松本眞

3 出席した事務局職員等

教育次長	白畑優
教育次長	北垣裕之
事務局参与	能島裕介
管理部長	梅山耕一郎
施設担当部長	橋本謙二
学校教育部長	平山直樹
学校教育部次長	宮原久弥
社会教育部長	安田博之
企画管理課長	中島章仁
幼稚園・高校企画推進担当課長	北川貴宏
学び企画担当課長	桐山勉

日程第1 議事録の承認

日程第2 議事

- (1) 議案第57号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について
- (2) 議案第58号 尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

日程第3 協議・報告

- (1) 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果報告について

日程第4 教育長の報告と委員協議

午後1時12分、濱田教育長職務代理者は開会を宣した。

濱田教育長職務代理者 本日の日程につきましては、配布いたしております日程表のとおりです。
これより日程に入ります。日程第1の「議事録の承認」について、報告を求めます。
中島 企画管理課長。

企画管理課長 9月定例会の議事録につきましては、先般ご送付いたしておりますとおりでございます。よろしくお願いたします。

濱田教育長職務代理者 報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

濱田教育長職務代理者 質疑がないようですので、これよりお諮りいたします。9月定例会の議事録を、報告のとおり承認することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

濱田教育長職務代理者 意義なしと認めます。よって議事録は、報告のとおり承認することにいたします。

次に、日程第2「議事」の「議案第57号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」及び「議案第58号 尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について」は内容が一連のものであるため、一括して審議します。

提案理由の説明を求めます。北川 幼稚園・高校企画推進担当課長。

幼稚園・高校企画推進担当課長 幼稚園・高校企画推進担当課長でございます。「議案第57号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」及び「議案第58号 尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について」のご説明をいたします。

子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の制定による幼児教育・保育の無償化の実施に伴う「尼崎市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」につきましては、先日の本委員会でご承認いただき、令和元年9月第13回尼崎市議会定例会において、原案のまま可決されました。本日もご審議いただく両規則につきましては、尼崎市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正に伴い、当該改正内容に合わせて、必要な事項を定めるとともに、その他所要の整備を行うものでございます。現行の規則の一部を改正する規則ということで、議案書では、わかりにくくなっておりますので、議案説明資料をもとにご説明申し上げます。新旧対照表もお付けしておりますので、そちらも併せてご覧ください。

件名は、「尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」です。内容でございます。1の改正理由ですが、先ほどご説明申し上げましたが、幼児教育・保育の無償化の実施における尼崎市立幼稚園の設置及び管理に関する条例、以下、条例と略させていただきます、の一部改正に伴い、当該改正内容に合わせて、必要な事項を定めるとともに、その他所要の整備を行うものでございます。次に、2の「主な改正内容」でございます。1つ目の教育時間に係る保育料の無償化について、でございます。このたびの条例改正により、これまで、世帯の所得状況等に応じて定めている通常教育実施日における教育時間に係る保育料について、0円に改めたことから当該内容にかかる規定を削除するものでございます。2つ目の預かり保育料の無償化につきましては、条例の一部改正において、在園児のうち、保育の必要性の認定を受けた子どもについては、一時預かり保育を受ける場合の保育料についても、月額11,300円を限度に無償化の対象とし、当該対象者への給付方法を償還払いに規定したことから、当該償還払いにおける還付額に係る規定の追加を行うものでございます。3つ目のその他でございますが、実態に合わせた文言の修正や条ずれ等の補正などの所要の文言整備を行うものでございます。次に、3の「施行期日」につきましては、公布の日か

ら施行するものでございます。以上で「議案第57号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」のご説明を終わります。

続きまして、「議案第58号 尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について」ご説明申し上げます。本議案につきましても、現行の規則の一部を改正する規則ということで、議案書では、わかりにくくなっておりますので、議案説明資料をもとにご説明申し上げます。新旧対照表もお付けしておりますので、そちらも併せてご覧ください。

件名は、「尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について」です。内容でございます。1の改正理由ですが、先ほどの議案第57号と同様に、幼児教育・保育の無償化の実施における尼崎市立幼稚園の設置及び管理に関する条例、以下、条例と略させていただきます、及び、尼崎市立幼稚園園則の一部改正に伴う所要の整備を行うものでございます。次に、2の「改正内容」でございます。条例の一部改正におきまして、通常教育実施日における教育時間に係る保育料が0円に改められたことに伴い、当該規則第25条の規定整備を行うものでございます。次に、3の「施行期日」につきましては、公布の日から施行するものでございます。以上で、「議案第58号 尼崎市立特別支援学校及び幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について」の説明を終わらせていただきます。よろしくご審議たまわりますよう、お願い申し上げます。

濱田教育長職務代理者 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

仲島委員 公立幼稚園の場合は全て無償化になるのか。預かり保育を利用する場合はいくらか負担することがあるのか。

幼稚園・高校企画推進担当課長 公立幼稚園において一時預かり保育を受ける場合の保育料について、無償化の限度額である月額11,300円を超えるケースはほとんど無いとは考えております。

仲島委員 公立幼稚園と違い私立幼稚園の場合はいくらか負担することがあるのか。

幼稚園・高校企画推進担当課長 月額25,700円を超える保育料については負担することとなります。しかし、尼崎市内では私立幼稚園の保育料が月額25,700円を超える幼稚園は聞いておりません。ただし、施設・設備の利用に係る費用やバスの通園費用などが別途かかることもあります。

徳山委員 規則改正で幼稚園の創立記念日を休園日から外すようにするのか。

幼稚園・高校企画推進担当課長 申請により創立記念日を開園している実態に応じて、そもそも創立記念日を休園日から外すようにいたしました。

濱田委員 公立幼稚園の応募状況は。

幼稚園・高校企画推進担当課長 定員500名強のところ244名の応募がありました。昨年度は255名の応募です。無償化に伴い私立幼稚園に応募が流れるのではないかと危惧しておりましたが、まだ公立幼稚園の良さをご理解いただいている状況にあるのではないかと考えています。

濱田教育長職務代理人 他に質疑はございませんか。

濱田教育長職務代理人 質疑がないようですので、これより採決に入ります。お諮りいたします。「議案第57号」及び「議案第58号」を、原案のとおり可決することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

濱田教育長職務代理人 異議なしと認めます。よって、「議案第57号」及び「議案第58号」を原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第3「協議・報告」の「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果報告について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。桐山 学び企画担当課長。

学び企画担当課長 学び企画担当課長でございます。それでは、平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果について、報告いたします。

始めに「結果報告」について、ご説明いたします。1ページをご覧ください。1番に「調査目的」、2番に「実施対象となった学年と調査人数、調査内容」、3番に「実施日」を記載しています。それでは、4番をごらんください。小学校と中学校における今年度の平均正答率と正答数を、載せております。なお、本年度より、知識・技能等に関する内容を問う、いわゆるA問題と、課題解決のために知識・技能を活用する、いわゆるB問題に関する内容を一体的に問う形式に変更されています。つまり、国語、算数、数学それぞれ1種類ずつの調査となっております。

平成31年度の小学校国語の所をご覧ください。尼崎市の欄を見て下さい。正答率は60%で、正答数は8.4問、出題数は14問でした。全国の正答率は64%ですから、その差は-4ポイントとなっております。その他の教科をみますと、すべての教科において、全国平均と比較して-4ポイントから-1ポイント、正答数でみると0.5問から0.3問の範囲内にあり、全国と比較するとやや低いという結果となりました。資料下段には、参考として「過去5年間の全国との差の推移」を掲載しております。また、過去の調査より変わった点は、問題数が少なくなっており、-4ポイントの差とは、問題正答数で言うと0.5問の差となります。

次に、各教科別に状況を説明いたします。3ページをご覧ください。小学校国語について、ご説明をいたします。上段の「平均正答率」では、正答率、誤答率、無解答率を示すグラフになっています。上が尼崎市、下が全国の状況を表しております。中段の「正答数分布」では、尼崎市の状況をたての棒グラフで、全国の状況を折れ線グラフで表しております。ここでは、全国とほぼ同じ形状ではありますが、全国と比べて

11問以上正解した上位層が少なくなっております。下段の「分類・区分別の集計結果」では、学習指導要領に示された領域別の平均正答率を、表にまとめております。左側には尼崎市、右側には全国の平均正答率となっております。「問題形式」で全国との平均正答率と比較しますと、「書くこと」や「記述式」の問題に差がみられます。

4ページをご覧ください。今回からの報告で新たに掲載したもので、全国との平均正答率の差が顕著にみられた問題を抜粋しております。各学校で授業改善を図ることをねらいとして、この問題に対する誤答分析や課題を考察し、課題に対する授業改善のポイントを掲載しております。

5ページ6ページをご覧ください。小学校算数に関しては、「正答数分布」については全国と、ほぼ同じ形状になっています。無回答が12.6%で、約10人に1人いることになります。

7ページ8ページをご覧ください。中学校国語については7ページの「正答数分布」を見ていただくと、全国と比べて、正答数が9問以上の上位層が少なくなっております。無回答が12.5%でした。

9ページ10ページをご覧ください。中学校数学については、「平均正答率」は、全国とほぼ同じで、正答数が4～8問となる中間層の割合が低く、フタコブのグラフとなり正規分布になっておりません。中学3年生の数学となると、尼崎市も全国も学習についていけない子どもが多くなっていると思われれます。

11ページ12ページをご覧ください。中学校英語については、「分類・区分別の集計結果」を見ると、短答式の問題は全国平均を超えております。

13ページ14ページには質問紙調査の結果が掲載されております。この部分の説明については別紙の資料に基づいてご説明いたします。「国語の勉強は好きですか」という質問に対して、5年前の平成26年では52.5%であったが、平成31年度では55.8%となり増加しております。その他の質問においても5年前と比べると増加している傾向にあります。全国でも増加している傾向なので、全国との差はつまってはおりません。

15ページ以降は「巻末資料」となります。後ほど、ご覧ください。説明は以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

濱田教育長職務代理者 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 正答率が高い問題を間違えている場合は、そこを重点的に指導するなど活用してほしい。

磯田委員 子どもたちの正答数と意識調査との関係性はどうだったか。

学び企画担当課長 学力調査と子どもの意識調査とのクロス分析を行っていません。

仲島委員 相関関係と因果関係とは違う。

学び企画担当課長 ご指摘のとおりで、今回は単純なクロス分析をやめて、かわりに授業改善のポイン

トなどを提示しています。

濱田教育長職務代理者 この結果を現場にはどう伝えているのか。

学び企画担当課長 管理職にはこの冊子を渡しており、他校との比較で使用するのではなく、自校での授業の在り方で活用してもらっております。市 HP には各学校のデータを消して掲載します。

濱田教育長職務代理者 他に質疑はございませんか。

濱田教育長職務代理者 質疑がないようですので、本件についての報告は終わります。次に、日程第4「教育長の報告と委員協議」に移ります。報告を求めます。中島 企画管理課長。

企画管理課長 企画管理課長でございます。「教育委員会10月定例会報告事項」について、ご報告いたします。お手元の資料、51ページをお開き願います。

まず、総務関係でございます。9月10日から10月10日まで9月市議会定例会が開催され、9月26日には決算特別委員会の文教分科会が、10月3日から4日までは決算総括質疑が行われました。今回、9月に行われた一般質問と併せて内容のご説明をする予定でございましたが、質問が多岐にわたり、数も多いうえに、本日はあまり時間がないことから、改めて次回の教育委員協議会でご報告させていただきます。また、10月15日には教育委員会臨時会が開催されました。

次に、学校教育関係でございます。教育委員のいずれかの方が行われた体育大会等の視察についてですが、9月26日には尼崎市立高等学校、琴ノ浦高等学校の体育祭を、28日には明城小学校、浦風小学校、園田東小学校の体育大会を、10月3日には双星高等学校の体育祭を、10月5日には大島幼稚園、武庫幼稚園の運動会を視察されました。また、10月26日に小田北中学校創立70周年記念式典が執り行われました。

続いて、社会教育関係でございます。10月14日にスポーツのまち尼崎フェスティバルが行われました。

最後に、11月の主要行事予定表でございます。10月30日には尼崎市立幼稚園みんなのつどいが、11月1日には音楽のまち尼崎コンサートがございます。また、閉会中ではございますが文教委員協議会が11月6日に開催されます。第4回教育委員協議会につきましては11月11日13時から開催いたします。教育委員会11月定例会につきましては、11月25日16時から開催いたします。報告は、以上でございます。

濱田教育長職務代理者 報告は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田教育長職務代理者 海外語学研修の報告会について補足説明してください。

幼稚園・高校企画推進担当課長 3校から16名の応募があり、尼崎高等学校と尼崎双星高等学校から4名ずつの計8名が語学研修に行きました。男女比では、男性が1名、女性が7名です。

濱田教育長職務代理者 他に質疑はございませんか。

濱田教育長職務代理者 質疑がないようですので、教育長からの報告を終わります。
以上を以って、本日の日程は全部終了いたしました。
これをもちまして、尼崎市教育委員会10月定例会を閉会といたします。

以上、尼崎市教育委員会10月定例会の議事の全部を終了したので、午後2時17分、濱田教育長職務代理者は閉会を宣した

尼崎市教育委員会10月定例会において、以上のとおり議事が行われたことを記録します。